

【問題】 以下の二つの文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。

【問題文Ⅰ】

この部分に関しては、著作権の都合により公開はいたしません。

問 1 ①～⑩について。カタカナはその漢字を、漢字はその読みをそれぞれ解答欄に記しなさい。

問 2 波線部イの「生業」について。その意味を解答欄に記しなさい。

問 3 空欄 ① から ④ について。空欄に当てはまる語を問題文中から抜き出し、解答欄に記しなさい。

問4 傍線部Aについて。「そのための手掛かりとなるのが、父性的／母性的という類型化である」理由として、最も適切なものをイ～ホから一つ選び、解答欄に記しなさい。

イ 近代的な「空間」と伝統的な「場所」の対比では、「人間―環境」関係の全体像をつかめないから。

ロ 伝統文化における「人間―環境」関係には、「人間―人間」関係、「人間―神」関係、「人間―自然」関係という異なる三つの極が存在するから。

ハ 父・母・子の三角形からなる親子関係が、「人間―人間」関係、「人間―神」関係、「人間―自然」関係という三つの極を生み出しているから。

ニ 父・母・子の関係が、「人間―人間」関係、「人間―神」関係、「人間―自然」関係という三つの極を持つ「人間―環境」関係に共通するモデルを提供するから。

ホ 父子関係および母子関係が、ユダヤ文化や日本文化など、あらゆる文化に通底する関係性であるから。

問5 空欄 、 に入る語の組み合わせとして、最も適切なものをイ～ニの中から一つ選び、解答欄に記しなさい。

イ ① 仲介者、② 仲介者

ロ ① 仲介者、② 超越者

ハ ① 超越者、② 超越者

ニ ① 超越者、② 仲介者

問6 傍線部Bについて。「垂直構造」、「水平構造」、「包含構造」それぞれが踏まえるものの説明として、最も適切なものをイ〜ホから一つ選び、解答欄に記しなさい。

イ 「垂直構造」は「人間―人間」関係、「水平構造」は「人間―自然」関係、「包含構造」は「人間―神」関係をそれぞれ踏まえる。

ロ 「垂直構造」は「人間―自然」関係、「水平構造」は「人間―神」関係、「包含構造」は「人間―人間」関係をそれぞれ踏まえる。

ハ 「垂直構造」は「人間―神」関係、「水平構造」は「人間―人間」関係、「包含構造」は「人間―自然」関係をそれぞれ踏まえる。

ニ 「垂直構造」は「人間―自然」関係、「水平構造」は「人間―人間」関係、「包含構造」は「人間―神」関係をそれぞれ踏まえる。

ホ 「垂直構造」は「人間―神」関係、「水平構造」は「人間―自然」関係、「包含構造」は「人間―人間」関係をそれぞれ踏まえる。

問7 二重傍線部について。《場所》や《空間》として具現化されている《》とはどのようなことか、本文に即してわかりやすくまとめて解答欄に記しなさい。

この部分に関しては、著作権の都合により公開はいたしません。

問 1 ①～⑩について。カタカナはその漢字を、漢字はその読みをそれぞれ解答欄に記しなさい。

問 2 ① に入る語として最も適切なものをイ～ホの中から一つ選び、解答欄に記しなさい。

- イ カタルシス ロ ミラクル ハ カタストロフ ニ ホメオスタシス ホ パラドックス

問3 傍線部A「ホツとする気持ちもある」について。そのような気持ちになる理由として最も適切なものをイ〜ホの中から一つ選び、解答欄に記しなさい。

- イ AI技術が、まだ十分に進歩していないとわかったから。
- ロ AI技術が、人間の能力を超えるものではないとわかったから。
- ハ AI技術が、人間のクリエイター以上の働きをするとわかったから。
- ニ AI技術を、人間のクリエイターが制御することがわかったから。
- ホ AI技術を、人間のクリエイターが支配下におくことがわかったから。

問4 傍線部B「デイストピア的未来」について。それはどのような「未来」であるか、その説明として最も適切なものをイ〜ホの中から一つ選び、解答欄に記しなさい。

- イ 人間とロボットが、究極的にはともに幸せに暮らせる未来
- ロ 人間とロボットが、反発しあいながらもうまくやっていける未来
- ハ 人間とロボットが、互いに反発しあう未来
- ニ 人間とロボットが、相手への反発を隠しながらともに暮らす未来
- ホ 人間とロボットが、最終的には生存をかけて戦う未来

問5 二重傍線部について。「本音」の意味する具体的な内容ついて、本文に即してわかりやすくまとめて解答欄に記しなさい。